

# 平成24年度経営計画

## 1. 経営方針

### (1) 業務環境

#### 1) 兵庫県の景気動向

県下の景気は、東日本大震災やタイの洪水などの自然災害の影響による生産や輸出の減少、企業収益の悪化に加え、デフレの影響や急激な円高の進行などの国内の経済情勢を背景に、県下も生産や輸出が減少し、個人消費も落ち込むなど厳しい状況となりました。

このような中、サプライチェーンの立て直しに伴い、生産や輸出に持ち直しの動きがみられ、個人消費も下げ止まりつつあるなど、全体として東日本大震災後の落ち込みから持ち直しつつあります。

#### 2) 中小企業を取り巻く環境

県下の景気は持ち直しを続けているものの、中小企業においては、景気回復の遅れ、円高の進行など、経営環境の厳しさは増し、企業業績の落ち込みや借入金の増加による資金繰り悪化が続いています。

### (2) 業務運営方針

このような状況のもと、当協会は、地域経済の担い手の中心である中小企業者を支援する公的機関として、事業活動に対する資金調達の円滑化を図るという使命を果たすため、金融機関や各関係機関と連携し、厳しい経済情勢のなか経営努力を続ける中小企業者に迅速・的確な保証展開を行います。また、さらなる経営・期中支援の強化と相談機能の充実を図ることで、中小企業の良きパートナーとして信頼される保証協会の実現と地域経済・社会の発展を目指します。

これらを踏まえ、平成24年度における業務運営方針を以下のとおりとしました。

- 1) 創業や成長分野への事業展開を積極的に支援するとともに、経営環境が厳しい中小企業者の資金ニーズに迅速・的確に対応することを通じて、地域経済の活性化につなげます。
- 2) 中小企業者の経営改善、事業継続のため、経営支援及び相談体制の充実を図るとともに、関係機関と連携して保証利用企業の状況把握を行うなど、経営・期中支援を強化します。
- 3) 増加する求償権については、目標管理の徹底やサービサーの活用等により、回収の効率化を図ります。
- 4) コンプライアンスについては、引き続き研修や会議等を通じて役職員の意識向上・情報共有を図り、コンプライアンスマインドの一層の向上を目指します。
- 5) 顧客への提案力・問題解決力を向上させるための職員研修を実施するなど人材の育成を図り、顧客満足度の向上に努めます。

## 2. 重点課題

### 【保証部門】

- (1) 的確な保証対応
- (2) 地域活性化に向けた保証展開
- (3) 相談・提案機能の充実

### 【期中管理部門】

- (1) 経営・期中支援の強化
- (2) 再生支援の積極的な取り組み

### 【回収部門】

- (1) 効率的な回収体制の構築
- (2) 管理回収業務にかかるサポート体制の充実
- (3) 目標管理の徹底

### 【その他間接部門】

- (1) コンプライアンス態勢の充実
- (2) 経営基盤の強化
- (3) コンピュータシステムの有効活用
- (4) 提案力・問題解決力を持った人材の育成
- (5) 顧客サービスの向上
- (6) 広報活動の充実

## 3. 主要業務数値の計画

平成24年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は以下のとおりです

項目	金額	前年度計画比
保証承諾	3,700億円	78.7%
保証債務残高	1兆2,900億円	94.9%
代位弁済	432億円	94.9%
回収	86億円	89.6%